



## 編集雑記

## 既刊案内

(特集・主要記事)

### [10月号]

◎[シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者] No.47 国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部 第三室長 小林憲弘氏を訪ねて 次の時代の水道水質検査法を開発～産総研から衛研へ多彩な研究実績～水道ネットワーク通信 有村源介 ◎上下水道産業界の再編と人材流動化を探る～元大手エンジニアリング会社営業マン池田和隆氏起業の事例～水道ネットワーク通信 有村源介 ◎令和元年度 持続可能なローカルSDGsビジネスの先進的実例と成功のポイント…環境省 ◎新型コロナがもたらす「ニューノーマル」に対応したまちづくりに向けて…国土交通省 ◎「インパクトファイナンスの基本的考え方」について…環境省 ◎令和元年度末の汚水処理人口普及状況について…環境省 ◎「DX時代における企業のプライバシーガバナンスガイドブックver1.0」を策定しました…経済産業省 ◎自然災害による被災者向けに「財形持家転貸融資制度」を拡充します…国土交通省 ◎「水害対策とまちづくりの連携のあり方について」(提言)と「まとめ」…国土交通省 ◎[明日への道標] チャンピオンとして生きろ～モハメド・アリ神話の復活～(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎北海学園大学でミニ講演会 講師にPOLITEC幹部…月刊コア編集部 ◎[東京ブラリルポ] 永井荷風の浄閑寺を訪ねて…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎[特別連載] 平成を偲ぶ パロディ狂歌集 (18) 一平成一人百首…弁護士 野平大魚 ◎INAXタッチレス水栓が販売好調…(株)LIXIL ◎[フォトレポート] 新・撮った写真が5万枚!?…IDE研究所 いでこうじ ◎建築設備配管市場における株式会社ベンカン<sup>TM</sup>のあり方…(株)ベンカン ◎[数遊びその18] おもしろ脳トレ講座…加藤千賀 ◎建築着工統計 [2020年7月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

### [11月号]

◎[シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.48] 東洋大学理工学部 応用化学科 准教授 井坂和一氏を訪ねて アナモックスプロセスで大きな成果 大学ラボに30基の多彩な反応槽…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎建設業の人材確保・育成に向けた取組を進めています…国土交通省・厚生労働省の令和3年度予算概算要求の概要…国土交通省 ◎令和2年度(2020年度)建設投資見通し…国土交通省 ◎防災情報サイトを一望できる「防災ポータル」をリニューアル!…国土交通省 ◎建築物リフォーム・リニューアル調査報告(概要)(令和2年度第1四半期受注分)…国土交通省 ◎「建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン」～洪水等の発生時における機能継続に向けた対策を提示～…国土交通省 ◎上野トイレミュージアムの完成について…東京都建設局 ◎冬季の省エネルギーの取組について…省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議決定 ◎[明日への道標] 当然のことをしただけ～杉原千畝 命を救ったビザ～(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎[東京ブラリルポ] 小江戸の川越を訪ねて…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎[特別連載] 平成を偲ぶ パロディ狂歌集 (19) 一平成一人百首…弁護士 野平大魚 ◎地域未来牽引企業に選定されました…(株)ミナミサワ 代表取締役 南澤 宏一 ◎[フォトレポート] 新・撮った写真が5万枚!?…IDE研究所 いでこうじ ◎[数遊びその19] おもしろ脳トレ講座…加藤千賀 ◎建築着工統計 [2020年8月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

俳句の季語にもなった「第九」が年末の風物詩として奏でられる季節を迎えた。正確には交響曲第9番ニ短調でソリストと合唱団による第4楽章の「歓喜の歌」が晴れやかにフィナーレを飾る。わたしは詩人の岩佐東一郎が文部省唱歌として作詞した「晴れたる青空 ただよう雲よ 小鳥は歌えり 林に森に」という弾むような歌詞に小学生の頃から親近感を抱いていた。

原曲の歌詞は文豪ゲーテと並び称される18世紀ドイツの詩人シラーの「自由讃歌」がルーツとなっている。1789年のフランス革命以降、自由という言葉は王侯貴族の封建的支配から民衆が解放される過激な思想を意味していた。先進的な学生たちはフランスの革命歌「ラ・マルセイエーズ」のメロディーに彼の詩を乗せて歌っていた。

検閲による言論弾圧が強まるなかでシラーは自由の表現を修正し、タイトルも「歓喜に寄せて」に変えて出版する。当時15歳のベートーヴェンは深く感動し、いつか曲をつけたいと願い、他界する3年前にやっと完成させた。初演にあたって冒頭のバス歌手の歌詞をみずから作詞する。「友よ、このような旋律ではない! われわれはもっと歓喜に満ち溢れた歌を歌おう」と。

このような旋律とは旧態依然の不自由な社会にほかならない。歓喜は自由の代名詞で歓喜の歌は自由を謳歌する歌なのだ。新型コロナウイルス感染症に世界中が翻弄された2020年、生誕250年を迎えたベートーヴェンは同時代の友人のように失意の人々を奮い立たせるだろう。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第373号

令和2年12月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884